



## 都草忘年会



12月20日、都草の忘年会が今年も京都東急ホテルで、56名の会員が参加して行われました。坂本理事長の今年を振り返っての会員の活動報告に続き、平成28年に迎える10周年への決意が語られ、井上満郎顧問からのご挨拶もいただきました。乾杯の後、会員の間で会食と和やかな懇談が交わされ、宴たけなわを迎えると、忘年会恒例の余興トリオロスバカボンズの登場です。テーマは今年話題の出雲大社に因み、

福井、伴仲さんの安来節、ひょうきんな二人の泥鰌掬いの姿に花を添えたのが、小松さんの銭太鼓です。銭太鼓の棒を振り回す鮮やかな手つきと、時々手元から棒が落ちこぼれる愛嬌のあるしぐさに会場が湧きます。そのあとはこれもおなじみの中江さんの出題による、都草検定クイズです。各地の社寺の建物、庭園、仏像の写真が提示され、その名称を当てて景品を獲得。会員の日ごろの知識が披露されました。続くお楽しみはビンゴゲーム。数字が読み上げられる都度歓声上がり、一番の賞品獲得は西田さん。そのあとホテルからの食事券3組が提供されビンゴゲームは一層盛り上がります。

最後の高橋副理事長の挨拶は、来年1月14日に平安神宮で行う美化活動が100回記念を迎えることとなり、皆で美化活動の盛り上げを誓いました。

会員の親睦の場として、今年も楽しく和やかな忘年会で都草の1年を締めくくりました。(監事 林 寛治)

府庁案内と大船鉾のボランティアには参加させて頂いていたものの、諸先輩方々が居並ぶ忘年会はちょっと敷居が高そう・・・と遠慮していたのですが、思い切って参加。京都好きが密集した空間に身を置き、ちょっとマニアック



な会話が出来る心地よい？時間が気に入り、今回は案内メールに迷わず返信。初めてお会いする方々が殆どの中、席に着いた途端、すぐに親しくなれるのがこの会の不思議なところ・・・。芦田さんの軽妙な司会のもと、坂本理事長の乾杯の音頭、そして、顧問の井上満郎先生もテレビで拝見するそのままの穏やかな笑みを湛えられてのご挨拶。しばしの歓談を挟んで、いよいよ笑劇団による安来節。短期間でマスターされた小松さんの銭太鼓は、竹筒を操る両手の動きが素晴らしく、福井さんと伴仲さんによるどじょうすくいも、息もぴったりであちらこちらで笑いの渦。その後、中江さんの恒例の写真当てクイズでは、よく知っている寺社や仏像でも意外と注意して見ていないことに気づかされること多々。最後のビンゴゲームでは、東急ホテル宴会担当の方直々の司会により大層盛り上がり、皆のテンションは最高潮。集合写真で締めくくり、あっという間の3時間が終了。都草、そしてそのメンバーの方々と巡り会えて本当に良かった、と改めて実感した一日でした。幹事の皆様、いつも工夫された企画をご用意下さり、有り難う御座います。来年も楽しみにしています！(会員 井上 かおり)

## ◆◇ 都草「英会話」4 回 を終了して ◇◆



平成 26 年 9 月より 12 月まで月に 1 回 2 時間(全 8 時間)の英会話研修をおこないました。対象は初心者と聞いておりましたが、中には既に通訳案内士の資格をお持ちの方、休みの日には寺社等に出かけ外国人観光客と積極的に英語でコミュニケーションを楽しんでおられる方など様々でした。

内容は第 1 回は自己・他者紹介、挨拶・お礼・お詫びの表現、第 2 回は来客対応やヘルプの表現、第 3 回は時間と道案内の表現、第 4 回は買い物や支払い方法の表現と徐々にレベルアップし難易度を上げていきました。

1 回のレッスンは 2 時間あり練習には十分な時間が取れました。初心者が中心ですので特にゆっくりと進むように心がけました。また、森本講師のガイド経験談などは参加者のモチベーションアップと授業のアクセントに繋がったと思います。隣の人とペアでロールプレイをしている間には森本講師と共に皆様の練習を見て回り、個々に質問を受けるなど成果はあったと思います。が、これだけでは忘れてしまいます。今後の学習として声に出して何度も繰り返すことが大切です。何も考えなくても表現が出てくるようにいたしましょう(たとえば Good morning などは自然に口に出てまいりますね)。腹式呼吸で口の周りの筋肉を使い大きく口を開けて大きな声で何度も繰り返し練習いたしましょう。

また一緒に学習する機会があると良いですね。楽しく過ごさせていただきました。(会員 木澤 晴美)

.....

人数が多すぎると、英語の実力の差があって教えるに難しかったのですが、少しでも興味を持ってもらうため、易しいジョークも交えてみたのですが、如何だったでしょうか。(講師 森本 隆)

## 英会話講習会に参加して

上手に話そうというよりは、英語のリズムを感じていたいと思って参加したので、英語が聞こえてくるだけで楽しかった。四条大丸前でバスを待っていると必ずというほど尋ねられる。英語で“清水寺へ行くのはどのバスですか？”決まってこの質問である。先週習った“ワン・ブロック”を使って答えようと思うのだけれど、高倉通りから堺町通りまでほんの近く。それでも“ワン・ブロック”って使って良いのだろうかと思っただけで頭の中で日本語が廻っている。(会員 徳島 美都子)

## 英会話への憧れ

私は少年の頃より地図を広げ空想旅行をするのが好きでした。国内は勿論のこと、アメリカ・イギリスへも頭の中では何度も旅行しました。また 50 年代 60 年代はアメリカンドリームがもてはやされ、アメリカの映画・ファッション・音楽・車等すべてが夢でした。当然ながら英会話にも興味は持っていましたが、なかなか



かうまくなれませんでした。この度英会話講座を受けて木澤先生からは発音・ポジティブ発音の大切さを、森本先生からは破裂音での舌先・歯グキ・口の形等、目からウロコの話ばかりで今更に感動しました。両先生、有難うございました。少しでも英会話を上達させて、目指すは米国ワイオミング州ララミー市。是非、訪ねたいです。(会員 吉岡 央)